



新型コロナ

同時流行に備えよう～正しい理解と行動～

かぜ

インフルエンザ

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、10月に入りました。感染予防の対策が功を奏したのか先月までのインフルエンザの報告は例年と比べ1000分の1という報告が出ています。しかし、インフルエンザの流行が本格化するのは11月以降、その後1～2月にピークを迎えるため、油断禁物です。今冬のダブルの流行に備えて、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの違いや対策についてお伝えします。

新型コロナとインフルエンザってどう見分けるの？

新型コロナ感染症とインフルエンザとの違い

Table comparing COVID-19 and Influenza: Infection force peak, incubation period, mortality rate, symptom duration, vaccine, diagnosis, and treatment.

日本感染症学会HPより編集

新型コロナの特徴は・・・

- ウイルスが増えるのは無症状の時期、発症1日前に感染力のピーク。
●潜伏期間は、インフルエンザに比較して長い。
●高い感染力がある。一人の感染者から2～3人。(インフルエンザは一人から1～1.4人)
●治癒までの期間が長い。
●肺炎を起こしやすい。(気管や肺に感染する)
●治療や予防について、まだわからないことが多い。

インフルエンザの特徴は・・・(新型コロナと比較して)

- 潜伏期間が短い。発症してすぐ治療することができ、感染拡大の対策をしやすい。
●急激に発症し、多くは1週間以内で症状消失する。
●肺炎になりにくい。(上気道感染)
●抗ウイルス薬が複数ある。
●ワクチンがある。

Table comparing symptoms of COVID-19, cold, and influenza: Fever, cough, sore throat, fatigue, joint/muscle pain, headache, runny nose, diarrhea, and loss of taste/smell.

yahoo!ニュース8/2忍那医師の記事より抜粋

新型コロナかも…その時はどうするの？

上記、表のような違いを私たちには正しく見極めることは困難です。もしかして新型コロナかなと迷ったら、まずはかかりつけ医か帰国者・接触者相談センター(加古川健康福祉事務所:079-422-0002)に相談しましょう。その上で受診が必要と判断されたら、マスクをつけ、公共の交通機関を避けて病院を受診しましょう。

インフルエンザワクチンの接種は同時流行の対策のひとつ！

インフルエンザの流行は子どもが主体です。さらに子どもには他にも発熱を伴う疾患が多く存在します。インフルエンザを含めた感染症、そして同時流行に警戒すべき今年は、インフルエンザワクチンを接種することが推奨されています。かかりつけ医によっては予約や接種が始まっていますので、問い合わせてみましょう。

☆ ご予約・お問い合わせ ☆

いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL：079-490-2064 (専用電話)
FAX：079-490-6682

*詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。

まずは、新型コロナにかからないことが最大の予防法！『ソーシャルディスタンスの確保』、『マスクの着用』、『手洗い』等を継続していこうね。そしてかかった時は、早めの受診が大切だよ！

